



おおくら

仙台市立大倉小学校

学校だより最終号

令和2年3月26日

校長 工藤 良幸

Tel : 393-2353

E-mail: ookura@sendai-c.ed.jp

大倉小学校協働型学校評価重点目標キーワード : 『挑戦する心』 『高め合う子』 『健康的な体づくり』

大倉小ホームページでは、好評ブログ更新中

はばだけ！大倉小学校 最後の卒業生 ～卒業式～

3月19日、暖かい晴天の日に、大倉小学校最後の卒業式が行われました。新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、参加者はマスクを着用し、卒業生と教職員のみ参加、在校生のはなむけの言葉は録画映像を再生して伝える形式となりましたが、おかげさまで心温まる式となり、最後の卒業生1名が将来への希望と決意を新たに小学校を巣立ちました。皆様からお寄せいただいた教えを心の糧として、すばらしい人生を切り拓いていってくれるものと信じております。

今後とも卒業生の前途を温かくお見守りくださるようお願い申し上げます。



147年ありがとう！大倉小学校 ～閉校式・感謝の会～

3月20日、強風の中、大倉小学校閉校式が行われました。卒業式と同様、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参席者は、ご来賓の4名の町内会長と、教育長をはじめとする教育委員会関係者、児童、保護者、教職員合わせて約60名のみで、全員マスク着用で臨みました。そのほか、取材のために約20名の報道陣も駆けつけました。

式中の校長挨拶では、その時間のほとんどにおいて地域・保護者の皆様への謝意を表しつつ、最後に子供たちに向けて、「大倉魂はいつまでもいつまでも皆さんの心の中に刻まれています。決してあきらめない強い気持ちを持ち、何事にも挑戦し続けてほしい、そして、いつか大人になった時、昔ここにみんなに愛された小さな小さな学校があったことを、きょうだいのように育った仲のよい仲間がいたことを、次の世代の子供たちに語り継いでいってほしいと思います。」と述べました。



→裏面につづく



児童全員による感謝の言葉は、児童がマスク着用のままひな壇に立ち、事前に録音した音声を再生するという形で発表しました。「空気がおいしくて、大倉ダムのそばにある大倉小学校が大好きです。」「給食がおいしくて、友達とも仲がよくて、いじめのない大倉小学校が大好きです。」「たくさんの楽しい思い出を作ってくれた大倉小学校、ありがとうございました。」「学校は閉校しますが、これからも大倉小学校の友達と仲良くしたいです。」「新型コロナウイルスの影響でいろいろなことがあり、大倉小学校で過ごす日が少なくなってとても残念です。今年は全校10人と少ない人数でしたが、『大倉ファイナルくらっ子10』のスローガンを胸に頑張ってきました。これからも大変なときは大倉小のことを思い出して頑張りたいです。」それぞれが学校での思い出や感謝の気持ち、今後に向けての抱負を述べました。その姿勢と眼差しは、とても頼もしく感じられました。

閉校式終了後には、引き続き、感謝の会が行われました。開会の挨拶では、大江田父母教師会会長から、「学校が閉じてしまっても、それぞれの人生は続いていきます。そこで大切にしてもらいたいことは、校歌にある『強くあかるく澁刺と 共に楽しく励み合う』の言葉です。自分の夢ややってみたいことに、楽しくわくわく取り組んでいってほしいです。(…中略)もし、この地に大倉小学校の神様がいますとすれば、ここにいる皆さんは神様に選ばれた人たちです。そのことを誇りに、明るく、楽しく進んでいっていただければと思います。」とお話いただきました。



その後も、閉校記念DVDをみんなで視聴したり、前日に行われた卒業証書授与の場面を参加者の前で再現したりと、会場に大倉小学校への感謝の気持ちがあふれる温かい会となりました。今回参加できなかった皆様も含め、また改めて、大勢で集まる機会を作ることができればと願っております。



この大倉の空の下で 自然とともに歩んできた 大倉小学校

見守ってくれてありがとう この地に立つ人々の笑顔と幸せがいつまでも続きますように

大倉小学校に関係するすべての皆様に心より感謝申し上げます。147年間ありがとうございました。